

いちばんさいしょのおかた、アッラー

الأول

アル・アウワル

【さいしょのおかた】

アッラーは、アル・アウワル、さいしょのおかたです。わたしたちは、いつでも、アッラーによるこんでいただくことをいちばんにかんがえないといけません。なぜなら、アッラーはすべてのものがそんざいするまえにいらしたおかただからです。

わたしたちは、いちばんに、アッラーにしたがいます。わたしたちは、なにをするときも、まず、アッラーのことをかんがえないといけません。アッラーのことをいちばんにかんがえると、アッラーが、私たちによるこんでくださり、私たちによいものをくださいます。アッラーは、**あいじょうぶかい**おかたです。

わたしたちがアッラーのためになにかをするとき、**「アッラーによるこんでもらうために」**という**ニーヤ**をします。そして、**「ビスミッラー」**と**いって**はじめることをわすれないようにしましう。

ニーヤのはなし

なにかをするときのニーヤはとってもだいじです。どんなによいことをしていても、ニーヤがアッラーいがいをよろこばせるためだと、アッラーからごほうびがきちんといただけなくなってしまう。ぎゃくに、いつもしている、なにげないことも、アッラーによるこんでいただくために、というニーヤでやれば、アッラーがごほうびをくださいます。

やってみよう！

つぎのことを、**「アッラーのために」**というニーヤで、**「ビスミッラー」**を**いって**から、やってみよう！
いくつ、できるかな？

1. おとうさん、おかあさんのおてつだい
2. おかたづけ
3. べんきよう
4. おいのり
5. おじいちゃん、おばあちゃんとでんわではなす



ほかに、なにができるかな？
じぶんでもかんがえて、やってみよう！